

みずほCustomer Desk Report 2018/10/11号(As of 2018/10/10)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.05
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	113.03	1.1505	130.02	1.3157	0.7114
SYD-NY High	113.28	1.1545	130.50	1.3216	0.7130
SYD-NY Low	112.25	1.1480	129.29	1.3137	0.7045
NY 5:00 PM	112.27	1.1518	129.30	1.3193	0.7053
NY DOW	25,598.74	▲ 831.83	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,422.05	▲ 315.97	日本10年債	0.1500	▲ 1.00bp
S&P	2,785.68	▲ 94.66	米国2年債	2.8483	▲ 3.89bp
日経平均	23506.04	36.65	米国5年債	3.0104	▲ 4.27bp
TOPIX	1763.86	2.74	米国10年債	3.1733	▲ 3.21bp
シカゴ日経先物	22,835.00	▲ 720.00	独10年債	0.5525	0.35bp
ロンドンFT	7,145.74	▲ 91.85	英10年債	1.7265	1.20bp
DAX	11,712.50	▲ 264.72	豪10年債	2.7395	▲ 3.50bp
ハンセン指数	26,193.07	20.16	USDJPY 1M Vol	7.54	0.31%
上海総合	2725.8367	4.82	USDJPY 3M Vol	7.45	0.22%
NY金	1,193.40	1.90	USDJPY 6M Vol	7.90	0.18%
WTI	73.17	▲ 1.79	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	198.12	▲ 2.26	EURJPY 3M Vol	9.16	0.09%
ドルインデックス	95.51	▲ 0.16	EURJPY 6M Vol	9.55	0.10%

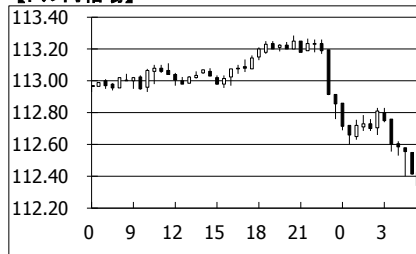
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月10日	08:30	豪 ウェストバック消費者信頼感指数	10月	-
	10:10	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演		「さらなる緩やかな利上げ予想」
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	8月	0.2%/1.3% 0.1%/1.0%
	17:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	8月	-0.2%/1.3% 0.1%/1.1%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	9月	0.2%/2.6% 0.2%/2.7%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	8月	1.0% 0.8%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	8月	0.8% 0.5%
10月11日	01:15	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演		「中立金利まであと少し余地ある」

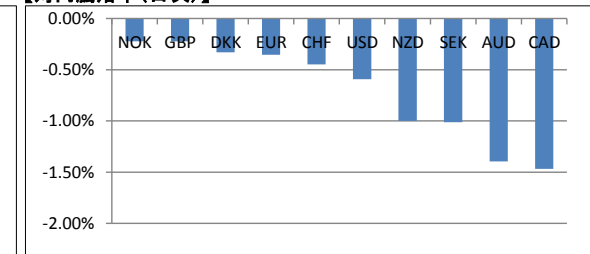
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月11日	21:30	米 CPI(前月比)	9月 0.2%	0.2%
	21:30	米 CPI(前年比)	9月 2.4%	2.7%
	21:30	新規失業保険申請件数	- 207k	207k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.70-113.00	1.1450-1.1580	129.00-130.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外時間のドル円は大きく下落。米国時間に入り、特段目立った材料がない中、米国株が下落。その後も売りが売りをよび、株が大きく下落する中、リスクオフの動きから、ドル円は下落。112.27レベルで引け。本日についてはリスク資産の動きに左右される展開か。株が下げ止まる場合については反発する可能性もある。

東京	東京時間のドル円は113.03レベルでオープン。前日のトランプ米大統領による「低金利を望む、現在FRBが取っている行動を好まない」との発言に朝方から上値の重い推移が続く中、ドル円は112.93まで軟化。日経平均株価や中国株が堅調に推移したこともあってか、その後113円台前半まで値を戻すも、特段目立った材料もない中で113円ちょうどを挟んでの揉み合い推移が続く。結局113.02レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.03レベルでオープン。欧州時間朝方、ハードブレグジット回避を示唆するヘッドラインからリスクの雰囲気が強まると円売りが強まり、ドル円は113.28まで上昇。113.19レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1502レベルでオープン。上記ヘッドラインを受けてユーロやポンドが買われる展開となりユーロドルは1.1511、ポンドドルは1.3185まで堅調に推移。その後はややレベルを戻し、結局ユーロドルは1.1499レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	英国がEUの関税同盟にとどまる案が協議される見通しとのヘッドラインを受け、ハードブレグジット回避期待から海外市場で円売りが強まり、113.28まで戻したドル円は、113.19レベルでNYオープン。朝方は米9月PPI(前月比)が予想と一致し、ドル円の反応は限定的となるが、ムニューチン米財務相が15日に発表する米為替報告書で、中国を為替操作国に指定する可能性があることを話したことや、米金利上昇を嫌気し株式市場が下落する動きに円買いが強まり、またUSD/CNHが下落する動きも加わり、ドル円は112.60まで下落する。午後に入り112.83まで買い戻される局面もあったものの、軟調な株式市場が終盤に掛けて下げ幅を広げ、ダウが800ドル超安で引ける展開に、ドル円は一段と下落し、112.25まで下落し、112.27レベルでクロスした。一方、ハードブレグジット回避期待からポンド、ユーロが買い戻される動きに、ユーロドルは下げ渋り1.1499レベルでNYオープン。朝方は1.1488まで下押しする局面もあったものの、ドル売りが優勢となったことからユーロドルは下値を切り上げ1.1545まで戻す。午後は、株式市場暴落を受けたユーロ円の売りにユーロドルも連れ安となり、1.1515まで反落し、1.1518レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 藤巻・鶴田